

7月9日(日)

総合防災訓練を行いました。大雨洪水特別警報の発令に伴い、体育館への避難や市職員による避難所開設準備、防災講話や備蓄品の紹介等を行いました。生徒はとても整然とした参加姿勢でした。

校長先生からは、命を守るトリプル・スリー<最初の3分、命を守る行動をとる。助けが来るまでの3日間、命を長らえる。そして、3つの助け合いを行う(自助・共助・公助)>についての講話がありました。次に県の防災指導員として活躍され、学区内にお住まいの猪股さんから地域防災と中学生の活躍と題してお話がありました。

防災備蓄品の紹介では、簡易トイレやパーテーションの設営、アルファ米やカンパンの試食などと盛りだくさんの訓練となりました。いつ何時起きるかもしれない災害に備えていきましょう。

